

仙台市立仙台高等学校〔全日制課程（普通科）〕のスクールポリシー

◎仙台市立仙台高等学校が取り組んでいることや目指すもの

取組方針：（「仙台市教育構想 2026」より）

生徒の学力向上と進学目標の達成に向け、学年に応じた進学重視型単位制のカリキュラム充実を図り、少人数による普通科教育を展開します。

校是（教育理念）：自主自立

学校教育目標：「より良い未来社会の構築を牽引する人間を育成する」



- （1）地球規模の視野と社会の一員としての自覚を持ち、的確な判断力と課題を解決する能力を備えた自立できる人間を育成する。
- （2）一人ひとりの才能や能力を伸ばすとともに、自他を尊重し社会に貢献できる自主的で実行力のある人間を育成する。

重点目標：

（1）心身の健康と安心安全な環境の整備

未来を創造する青年を育成するため、心身ともに健康で安心して学校生活を送れるよう、個々の生徒に応じた支援を行い、自己肯力感を育む環境を実現する。また、安全を第一にした施設管理・整備を進めるとともに、大規模改修工事やそれに伴う引越等による学習環境への影響を最小限に留める。

（2）主体的に学ぶ学習活動の推進

「主体的・対話的で深い学び」の観点から、全ての教科で協働的な学びやICT機器を活用した学び等を通して授業改善を進め、他者と協働しながら課題解決をする力、社会的変化が速く、複雑多様で予測困難な未来を乗り越え、豊かな人生を切り拓いていく力を育む。

（3）生徒諸活動の支援

仙台高校版キャリア教育（フェニックス・プラン）や特別活動、部活動等を通し、集団の合意形成や意思決定を経験することで、自他を尊重し豊かな人間関係を構築する力を育む。

（4）好循環を生む教育環境の創造

本校の特色を活かした教育課程の編成・実施を通して、本校のあるべき教育活動を検証するとともに、絶えず評価と改善をくり返し行う「カリキュラム・マネジメント」に全職員が関わることで諸活動や各教科の学びを有機的に結びつけながら、仙高力を高める実践に努める。

1 グラデュエーション・ポリシー（卒業までに生徒にこのような力を養います。）

地球規模で物事を考える視点と地域・社会の担い手として自己のあり方を考える視点を併せ持ち、本校の教育活動で培った資質・能力をもとに進んで他者と協働しながら、より良い未来社会の構築に貢献する人物の輩出を目指す。

〈仙高力〉～育てたい7つの力（資質・能力）

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| ①幅広く学ぶ力 | ②情報を処理する力 | ③探究する力 |
| ④表現する力 | ⑤他者と協働する力 | ⑥自ら考え行動する力 |
| ⑦自他を尊重する力 | | |

2 カリキュラム・ポリシー（このような学びを行います。）

グラデュエーション・ポリシーの〈仙高力〉を育む手立てとなる学びの特長

1. 「35人学級」で個に応じた指導を行います。
2. 「進学重視型単位制」の特徴である豊富な選択科目の中から、目指す進路や興味関心に応じて自ら学びをデザインする力を育てます。
3. ICT機器の効果的な使用や協働型学習の積極的導入を通して、「主体的・対話的で深い学び」を重視した授業を行います。また、生徒の学習状況の把握と、質の高い授業を提供するため、7つの「仙高力」を盛り込んだ授業評価を積極的に活用します。
4. 全教員による個に応じた進路指導を行い、4年制大学等の入学試験に対応する力を養成するとともに、生涯学び続ける土台となる力を育てます。
5. 「総合的な探究の時間」では、体系化した独自のキャリアプラン「フェニックス・プラン」において、探究学習に取り組み、より良い社会の担い手として何ができるかを具体的かつ積極的に考える力を育てます。
 - ① 1年：SDGs（持続可能な開発目標）の17の目標に基づいたテーマ別ゼミ
 - ② 2年：ホームルーム研修旅行の事前探究学習と研修先におけるSDGs研修
 - ③ 3年：進路に応じた研究レポート作成
6. 生徒会活動や学校行事等の企画・運営・実施に主体的に取り組むことにより、課題解決能力や他者と協働して物事を成し遂げる力を育てます。
7. 活発な部活動（運動部16・文化部16）により、ルールやマナー、礼儀や節度を重んじる心、スポーツや文化を生涯にわたって楽しむ力などを育てます。
8. 校内外におけるボランティア活動を推奨し、他者への温かい眼差しや、自身の力を広く社会に還元する力を育てます。
9. 海外の高校（オーストラリア：ケリービルハイスクール等）や在仙の外国人の方々との交流を通して国際的な視野を養うとともに、多文化共生の精神を育てます。
10. 近隣の大学やホームルーム研修旅行先の大学・関係機関等と連携して学校外にも学びの場を創出し、生徒の知的好奇心や進路意識を高めます。

3 アドミッション・ポリシー（このような生徒を求めています。）

未来を見据えて、感受性あふれる高校生の時期になすべきことを誠実に実行する生徒

1. 自他を尊重した責任ある言動をとる生徒
2. 自己の特長・特性への理解を深めながら進路を設定し、4年制大学進学等の進路目標に向かって挑戦する生徒
3. 積極的な授業参加を通して学習成果の伸長を強く心がける生徒
4. 部活動などの自主的な諸活動に意欲的に取り組むことを通して、心身の成長を強く心がける生徒

学校名	仙台市立仙台高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	普通科	募集定員	280人

第一次募集 (選抜方法等)	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	
	第2志望とすることができる学科・コース	なし	
	共通選抜		
	募集人数	224人 (募集定員の 80%)	
	学力検査:調査書	6 : 4	
	学力検査点 (500点満点) と調査書点 (195点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
	特色選抜		
	募集人数	56人 (募集定員の 20%)	
	配点	1 調査書 220点 国語、数学、社会、英語、理科 : 1、2年の評定を1.0倍にし、 3年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	合計 720点
		2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する56人の200%の範囲に含まれる者(112人)を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、総合的に審査し、選抜する。 		
面接・実技・作文のうち実施するもの	なし		

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集 (選抜方法等)	配点	1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	合計 525点
		2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
	選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。	